

# 学校評価

## 平成30年度 教師用学校評価(重点項目アンケート)まとめ

A (あてはまる) → 4 B (おおむねあてはまる) → 3 C (どちらかといえばあてはまらない) → 2 D (あてはまらない) → 1	評価
①学習を支える「学習規律」は徹底されているか。	3.2
②「授業における基本事項」(5項目)は徹底されているか。	3.2
③学習に遅れのある児童への「個別指導」は共通実践されているか。	3.2
④道徳の授業は、年間計画に沿って、共通実践されているか。	3.2
⑤特活の授業は、年間計画に沿って、共通実践されているか。	3.1
⑥総合の授業は、年間計画に沿って、共通実践されているか。	3.1
⑦虫歯治療を促す啓発活動は充実しているか。	3.1
⑧早登校の促進(積極的な生徒指導の観点から朝の活動等を行う)は充実しているか。	3.1
⑨水曜日の「きらきらタイム」の取り組みは充実しているか。	2.4
⑩情報モラルの教育は充実しているか。	2.9
⑪登下校の安全指導は充実しているか。	3.3
⑫特別支援学級と協力学級の連携は充実しているか。	3.5
⑬幼稚園と小学校の連携は充実しているか。	3.2
⑭小学校と中学校の連携は充実しているか。	3.1
⑮関係機関等と連携し防犯教育は充実しているか。	3.5

### 成果・課題

- 特別支援学級と協力学級の連携は充実している。
- 関係機関等と連携し防犯教育は充実している。
- 水曜日の「きらきらタイム」の取り組みについて課題が大きい。
- 情報モラルの教育の充実を図る必要がある。

## 平成30年度 教師用学校評価アンケートまとめ

		A (あてはまる) → 4	B (おおむねあてはまる) → 3		
		C (どちらかといえばあてはまらない) → 2	D (あてはまらない) → 1	評価	
児童の様子	学校教育目標に関する事	①よく見て、よく聞いて、学習することができる。		3.1	
		②めあてを持って、ねばり強く学習できる。		3.0	
		③ことばづかいに気をつけることができる。		2.8	
		④みんなと仲良くできる。		3.3	
		⑤健康で明るい。		3.7	
		⑥安全に気をつけ、命を大事にすることができる。		3.2	
		⑦自分の思いを伝えることができる。		2.9	
		⑧自分の地域のことをよく知っている、または知ろうと努力している。		2.9	
	学力向上の取組	⑨早寝、早起きをしている。			2.9
		⑩朝ごはんを食べている。			3.0
		⑪進んであいさつをしている。			2.3
		⑫毎日、宿題等の家庭学習に取り組んでいる。			2.8
		⑬進んで読書をしている。			3.1
教師の取組	教育活動	⑭子どもにとって楽しくわかりやすい授業づくりに取り組んでいる。		3.3	
		⑮子どもの相談や悩みに適切に応じている。		3.5	
		⑯いじめや不登校のない学級づくりに努めている。		3.7	
		⑰安全で快適な環境づくりに努めている。		3.6	
		⑱小中一貫校として積極的に取り組んでいる。		3.3	
	家庭連携	⑲日常の取組や子どもの様子を家庭に伝えている。			3.4
		⑳緊急時や問題発生時に適切に対応している。			3.5
		㉑保護者が来校しやすい雰囲気である。			3.5
		㉒保護者は、PTA 活動や地域行事によく参加している。			3.1
取組・様子の保護者の	㉓保護者は、学校行事(授業参観・保護者会等)によく参加している。			3.1	
	㉔保護者は、児童と学校生活についてよく話し合っている。			3.2	

### 成果・課題

- 明るくみんなとなかよくできる児童が多い。
- いじめや不登校のない学級づくりに努めている。
- 進んであいさつをすることに課題がある。
- ことばづかいに課題がある。
- 宿題等の家庭学習に取り組むことに課題がある。

平成30年度 児童用アンケートまとめ 神原小学校

		4→あてはまる 3→ややあてはまる 2→ほとんどあてはまらない 1→あてはまらない	評価
学 校 生 活 の よ う す	1	学校は、楽しいです。	3.4
	2	よく見てよく話をきいて学習しています。	3.1
	3	めあてをもって、ねばり強く学習しています。	3.1
	4	ことばづかいに気をつけています。	2.9
	5	みんなとなかよくしています。	3.6
	6	明るく、元気にすごしています。	3.6
	7	安全に気をつけ、命を大切にしています。	3.7
	8	自分の気持ちや考えを友だちや先生に伝えています。	3.1
	9	自分の地域のことをよく知っています。	3.2
家 の よ う す	10	早寝、早起きをしています。	3.1
	11	朝ご飯を食べている。	3.7
	12	進んであいさつをしています。	3.3
	13	毎日、宿題や家庭学習をがんばっています。	3.4
	14	毎日、読書をがんばっています。	2.9
	15	学校のできごとを家の人とよく話しています。	3.2
先 生 の 取 組	16	先生は、勉強をよくわかるように教えてくれます。	3.7
	17	先生は、話やなやみをよく聞いてくれます。	3.5
	18	先生には、いじめや困っていることなど何でも相談できます。	3.2
	19	先生は、命の大切さや安全について話してくれます。	3.8
	20	先生は、あなたの努力したことをほめてくれます。	3.5

成果・課題

- 多くの児童が先生は命の大切さや安全について話してくれると感じている。
- 多くの児童が安全に気をつけ、命を大切にしていると答えている。
- 朝ご飯をきちんと食べている児童が多い。
- 多くの児童が、先生は、勉強をよくわかるように教えていると感じている
- ことばづかいに気をつけているという項目が評価が低くなっている。
- 毎日、読書をがんばっているという項目が評価が低くなっている。

平成30年度 保護者用学校評価アンケートまとめ

A (あてはまる) → 4 B (おおむねあてはまる) → 3 C (どちらかといえばあてはまらない) → 2 D (あてはまらない) → 1		評価	
お子さまの様子	学校教育目標に関する事	①よく見て、よく聞いて、学習することができる子である。	2.9
		②めあてを持って、ねばり強く学習できる子である。	2.9
		③ことばづかいに気をつける子である。	2.8
		④みんなと仲良くできる子である。	3.4
		⑤健康で明るい子である。	3.8
		⑥安全に気をつけ、命を大事にする子である。	3.6
		⑦自分の思いを伝えることができる子である。	3.2
		⑧自分の地域のことをよく知っている、または知ろうと努力している子である。	3.0
	学力向上の取組	⑨早寝、早起きをしている。	3.1
		⑩朝ごはんを食べている。	3.6
		⑪進んであいさつをしている。	3.2
		⑫毎日、宿題等の家庭学習に取り組んでいる。	3.3
		⑬進んで読書をしている。	2.9
学校の取組	教育活動	⑭学校は、子どもにとって楽しくわかりやすい授業づくりに取り組んでいる。	3.5
		⑮学校は、子どもの相談や悩みに適切に対応してくれる。	3.4
		⑯学校は、いじめや不登校のない学級づくりに努めている。	3.4
		⑰学校は、安全で快適な環境づくりに努めている。	3.5
		⑱学校は、小中一貫校として積極的に取り組んでいる。	3.5
	家庭連携	⑲学校は、日常の取組や子どもの様子を各種たより等で伝えている。	3.5
		⑳学校は、緊急時や問題発生時に適切に対応している。	3.4
		㉑学校は、保護者が来校しやすい雰囲気である。	3.5
取組・様子の保護者の	㉒あなたは、PTA活動や地域行事によく参加している。	2.6	
	㉓あなたは、学校行事(授業参観・保護者会等)によく参加している。	3.1	
	㉔あなたは、お子さんと学校生活についてよく話し合っている。	3.4	

自由記述 ご意見 ご要望等

○こども達の体験活動が多くとても良い経験となっている。

○学校や先生の雰囲気が良い。

●台風や不審者等の緊急時の連絡について、早急に対応できるよう工夫してほしい。

●防災や安全に係る取組にもっと力を入れてほしい。

●教育相談の先生が午前中のみ勤務になっているそうなので、午後にも相談ができると良いと思う。

成果・課題

○児童が健康で明るい子であるの項目の評価が高い。

○児童が安全に気をつけ、命を大事にする子であるの評価が高い。

●保護者の取組について、PTA活動や地域行事によく参加しているの項目の評価が低い。

●ことばづかいに気をつける子であるの評価が低い。

## 平成30年度 学校評議員 学校評価アンケートまとめ 第三者(関係者)評価

A (あてはまる) → 4 B (おおむねあてはまる) → 3 C (どちらかといえばあてはまらない) → 2 D (あてはまらない) → 1	評価
①経営方針や教育活動等を保護者・地域の方々にわかりやすく伝えている。	3.6
②「分かる授業づくり」や少人数指導等、児童の学力を高める取り組みを行っている。	3.6
③不登校やいじめ等に対する児童への指導は適切である。	3.6
④児童の安全や健康に充分配慮して教育を行っている。	3.6
⑤豊かな心を育む教育活動に取り組んでいる。	3.6
⑥保護者と地域と連携した教育活動を推進している。	4.0
⑦校舎内外の環境整備に努めている。	4.0
⑧小中一貫教育への取り組みは、地域・保護者へ理解が図られている。	3.6

## ご意見

- ・こども園や学校の活動内容については、わかりやすく具体化されている。そのため、保護者は、気軽に手伝うことができる。
- ・学校内外での安全面（特に、登校時の交通安全立哨）について良いと感じる。
- ・学校の取り組みについて、様々な方面から工夫がされていると感じている。
- ・コミュニティーが希薄になるなか、学校側が各分野の方々と連携を取り、子どもたちの成長を育み、支援に努めていることが感じられる。情報化社会が多様化し、コミュニケーションも複雑になる中、学校では関わりの大切さに気を配っている様子がうかがえる。
- ・こども園と小学校が交流をしており、継続した成長支援の取り組みを行っている。
- ・学校現場は、年々、きびしくなるので、地域の協力者をもっと増やす必要があると思う。
- ・不登校やいじめ等にかんする課題等は、地域で協力できることがないか話したい。
- ・小中一貫教育については、地域にももっと広報活動をしてほしい。

## 成果・課題

- 学習指導の工夫を行い、児童の安全や健康に配慮し、豊かな心を育む教育活動が行われている
- 経営方針や教育活動等を保護者や地域にわかりやすく伝えている。
- 地域と連携した教育活動に課題がある。
- 小中一貫教育において地域への広報活動を工夫する。

# 学校評価を受けての具体的改善案

## 1. 教職員自己評価から

〈重点項目アンケートについて〉

- ①「きらきらタイム」の充実を図れるよう年度当初に取り組みを確認し、計画的な実施を図る。(年間複数回実施できるよう週時程に位置づけすることを検討する。)
- ②情報モラル教育の充実を図れるよう年間指導計画に沿って実施する。

〈教師用学校評価アンケートについて〉

- ①あいさつの指導については、児童・保護者と教職員の評価に相違があるため(認識の差がある)、具体的な取組を企画、実施する。
- ②丁寧な言葉遣いについては、継続指導するとともに、子ども同士でも、お互いに「さん」づけで呼び合うよう指導する。
- ③毎日きちんと家庭学習に取り組むよう継続指導をするとともに家庭と連携を図る。

## 2. 児童アンケートから

- ①「ことばづかいに気をつけている」の項目に課題が見られる。日頃から教師自身が丁寧な言葉遣いをするのを心がけ、児童に継続指導する。
- ②「読書をがんばっている」の項目に課題が見られる。週時程で「朝の読書」を位置づけ(毎週水曜日)読書の習慣を図る。また、図書館司書と連携し、本の推薦をしたり、個に応じた読書指導を工夫する。

## 3. 保護者用学校評価アンケートから

- ①ことばづかいについて課題を感じている保護者が多いので、授業中や休み時間等において丁寧なことばづかいをするよう指導を継続するとともに家庭と連携する。
- ②「PTA活動や地域行事によく参加している」の項目の評価が低くなっている。保護者がPTA活動等に意欲的に参加できるよう児童を通して声かけを継続する。また、PTA組織編成等について見直し、PTA活動への参加を促す。
- ③「緊急時の対応」については、緊急時に保護者へ情報を発信するメーリングシステムの導入をPTAと連携して実施する。下校時間帯での見守り活動を現在、地域懇談会参加者により、実施しているが、保護者や地域の方へ呼びかけ等をし、広げていきたい。

## 4. 学校評議員学校評価アンケートから

- ①学校と地域で連携した教育活動についてさらに充実を図りたい。地域の方に学校行事に参加していただけるよう声かけをしたり、安心安全の見守りや環境整備のボランティア等の活用について工夫していきたい。
- ②小中一貫教育については、地域へ理解が図られるよう活動内容等について地域懇談会等で積極的に周知していく。また、学校だより、授業参観日、ホームページ等で内容の周知を図り、実際に活動の様子を見てもらう。